

さんまい  
三枚のお札 ふだ  
2

くり林には、食たべごろのくりが「①」実みのっていました。

小僧こぞうは、むちゆうになって、くりをひろっていました。気がきつくと日は山ひのむこうにとっぷりとくれ、あたりはまっくらやまになっていました。

「いけねえ。知らないあいだに、日ひがくれちまった。いそいでかえらなきや。」

やんちやぼうずの小僧こぞうも、さすがに「②」な山やまの中なかだと、心こころぼそくなってきました。

「おしようさまは、やまんばが出るでって言いってたけど、いるわけねえよなあ。」

などと、ひとりごとを言いながら歩あるいていると、

問1 ①の「」には、どんなことばが入はいるでしょうか。

ア ひよっこり イ しゃっくり

ウ うっかり エ どっさり

「」

問2 ②の「」には、どんなことばが入はいるでしょうか。

ア ちよっくら イ まっぴるま

ウ まっくら エ まっさら

「」

「おやおや、小僧さん。一人かい。」

おばあさんに、声をかけられました。

「ぎゃあ！ やまんばだあ！」

びっくりして、にげようとする小僧に、おばあさんはやさし

く声をかけます。

「小僧さん、小僧さん。おらは、ただのばあさんだ。やまんばな

ら頭あたまにつのさは生えてるだ。」

言われてみると、たしかにつのが生えていません。見たところ、

ふつうのおばあさんです。

「ほんとだ、つのがないや。なあんだ、ただのばあさんか。」

寺てらから、くりっこひろいに来たか。おらがゆでて食くわせてや

ろう。うちさこい。」

小僧は、おばあさんがやさしそうなので、すっ③っかりあんしん

して、ついて行きました。

おばあさんは、くりをたくさんゆでて、小僧に食べさせてあげました。

くりをたくさん食べた小僧は、おなかがいっぱいになって、ねむくなって、ねむりこけてしまいました。

問3 — ③ 小僧が、おばあさんにあ

んしんしてついて行たのはなぜですか。

ア おばあさんが、よわそうなやまんばだったから。

イ おばあさんが、やさしそうだったから。

ウ おばあさんに、つのがはえていたから。

「」